

(様式6) 農山漁村地域整備計画 事後評価書

計画の名称	静岡県森林整備農山漁村整備交付金計画	計画策定主体	静岡県
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)	交付対象	静岡県、市町、森林組合等
計画の目標			

荒廃が進む森林において、溪間工、山腹工及び森林整備等を行う。これらにより、森林の公益的機能を高め、持続し、山地災害未然防止を図るとともに、下流の漁場、農業用水施設への土砂流入を緩和する。  
 また、木材価格の低迷等に伴う林業生産活動の停滞により、間伐等の森林施策が進まず荒廃した森林が増加しており、水源涵養、土砂災害防止等森林の公益的機能の低下や、人家や施設等への直接的な被害も懸念されている。  
 このため、林道等の路網整備対策を重点的に講じ、利用間伐による効率的かつ安定的な林業経営の基盤づくりを推進し、継続的な森林整備を促進する。

計画の成果目標(定量的指標)			
山地災害防止機能等が確保、増進された区域の創設			
定量的指標の定義及び算定式		定量的指標の現況値及び目標値	
		当初現況値 (H22当初)	最終目標値 (H26末)
		中間目標値 (H 末)	
① 治山事業		0 区域	145 区域
② 森林整備事業(林道)		0 区域	11 区域
③ 森林整備事業(造林)		0 区域	3 区域
全体事業費	合計	6,553百万円	

静岡県社会資本整備重点計画における位置づけ			
第2期(H20～H24)		第3期(H25～H29)	
分野名	安全・安心	分野名	安全・安心
目標名	土砂災害対策の推進	目標名	土砂災害に強い基盤整備
指標名	山地災害から保全される危険地区数	指標名	山地災害防止施設の整備率
	目標値(H24) 352地区		目標値(H29) 80.1%
分野名	活力・交流	分野名	活力・交流
目標名	力強い農林水産業を支える基盤整備の推進	目標名	農林水産業の新たな展開
指標名	林道等の整備により効率的な森林施策等が可能となる森林面積	指標名	林道等の整備により効率的な施策が可能となる森林面積の割合
	目標値(H24) 186千ha		目標値(H29) 100.0%
分野名	環境・景観	分野名	環境・景観
目標名	地球温暖化緩和策の推進	目標名	温室効果ガス排出削減の推進
指標名	森林吸収量確保に向けた年間森林整備面積	指標名	吸収源対策となる森林整備面積
	目標値(H24) 10,800ha(毎年)		目標値(H29) 10,000ha/年

事後評価

1. 交付対象事業の進捗状況 (○:計画期間中に完成 △:計画期間終了後に完成見込(備考欄に完成予定時期を記入) —:その他(備考欄に具体的に記入(中止、未実施等))

① 治山事業													
事業名	事業メニュー	事業箇所名(地区名)	事業主体	関係市町村	計画期間内の事業内容(工種及び数量)	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	進捗状況	備考
						H22	H23	H24	H25	H26			
治山事業	予防治山事業 他	静岡県内	静岡県	静岡県内各市町	溪間工等 77区域						2,516	○	
漁場保全の森づくり事業(保安施設事業)	保安林改良事業 他	静岡県内	静岡県	静岡県内各市町	森林整備等 68区域						1,831	○	
小計(治山事業)											4,347		

② 森林整備事業(林道)													
事業名	事業メニュー	事業箇所名(地区名)	事業主体	関係市町村	計画期間内の事業内容(工種及び数量)	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	進捗状況	備考
						H22	H23	H24	H25	H26			
森林整備事業	育成林整備事業	青野八木山線	静岡県	賀茂郡松崎町 賀茂郡南伊豆町	林道開設 801m						137	○	
森林整備事業	フォレスト・コミュニティ総合整備事業	祢宜畑倉見線	静岡県	西伊豆町	林道開設 2,248m						85	○	
森林整備事業	フォレスト・コミュニティ総合整備事業	土肥戸田線	静岡県	沼津市 伊豆市	林道開設 1,995m						378	○	
森林整備事業	フォレスト・コミュニティ総合整備事業	裾野愛鷹線	静岡県	裾野市	調査測量設計 1式						42	○	
森林整備事業	フォレスト・コミュニティ総合整備事業	竹ノ沢線	静岡県	静岡市	林道開設 243m						51	○	
森林整備事業	フォレスト・コミュニティ総合整備事業	大尾大日山線	静岡県	掛川市 周知郡森町	林道開設 952m						154	○	

森林整備事業	フォレスト・コミュニティ総合整備事業	地八吉沢線	静岡県	浜松市	林道開設	3,082m					562	○	
森林整備事業	フォレスト・コミュニティ総合整備事業	池の平矢岳線	静岡県	浜松市	林道開設	980m					225	○	
森林整備事業	フォレスト・コミュニティ総合整備事業	大野中根山線	静岡県	浜松市	林道開設	788m					33	○	
森林整備事業	林道改良事業	舟山線	沼津市	沼津市	林道舗装	282m					10	○	
森林整備事業	林道改良事業	樫ノ木峠線	静岡市	静岡市	林道改良	1箇所					10	○	
森林整備事業	林道改良事業	竹ノ沢線	静岡市	静岡市	林道改良	1箇所					10	○	
小計（林道事業）											1,697		

③ 森林整備事業（造林）													
事業名	事業メニュー	事業箇所名 (地区名)	事業主体	関係市町村	計画期間内の事業内容 (工種及び数量)	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	進捗 状況	備考
						H22	H23	H24	H25	H26			
森林整備事業	共生環境整備事業	静岡県内	静岡県、浜松市 東伊豆町	浜松市 東伊豆町	森林整備	226ha					146	○	
農業用水保全の森づくり 事業（森林整備事業）	特定事業	静岡県内	森林組合ほか	浜松市、川根 本町、島田市	森林整備	750ha					257	○	
漁場保全の森づくり事業 (森林整備事業)	育成林整備事業 機能回復整備事業	静岡県内	市町 森林組合ほか	静岡市、河津町、西伊豆 町、御前崎市、掛川市	森林整備	518ha					106	○	
小計（造林事業）											509		
合計											6,553		

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

<b>I 定量的指標に関連する</b>  交付対象事業の効果の発現状況	<p>&lt;① 治山事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山地災害の未然防止を図るため、荒廃溪流及び荒廃危険山地において、治山ダム工（133基）、山腹工（20.65ha）等を整備し、下流域の住民の安全・安心な生活環境の創出に寄与した。</li> <li>・森林の過密化や表土の流出等により、水源涵養機能や土砂流出防止機能が低下した保安林において森林整備約1,168haを実施し、保安林機能の向上及び下流の漁場環境の保全が図られた。</li> </ul> <p>&lt;②, ③ 森林整備事業（林道・造林）&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林整備の基幹となる林道として、新設・改築：11,089m、改良：2箇所及び舗装：282mを整備した。これにより、林道から効率的な森林施業等が可能となる森林面積は253ha増加した。</li> <li>・整備された林道の利用区域内において、5年間で約730haの森林整備が実施された。</li> <li>・森林整備事業（造林）において、森林吸収量の確保に寄与する間伐等の森林整備を1,494haを実施。あわせて森林作業道12,985mを整備した。</li> </ul>
---	--

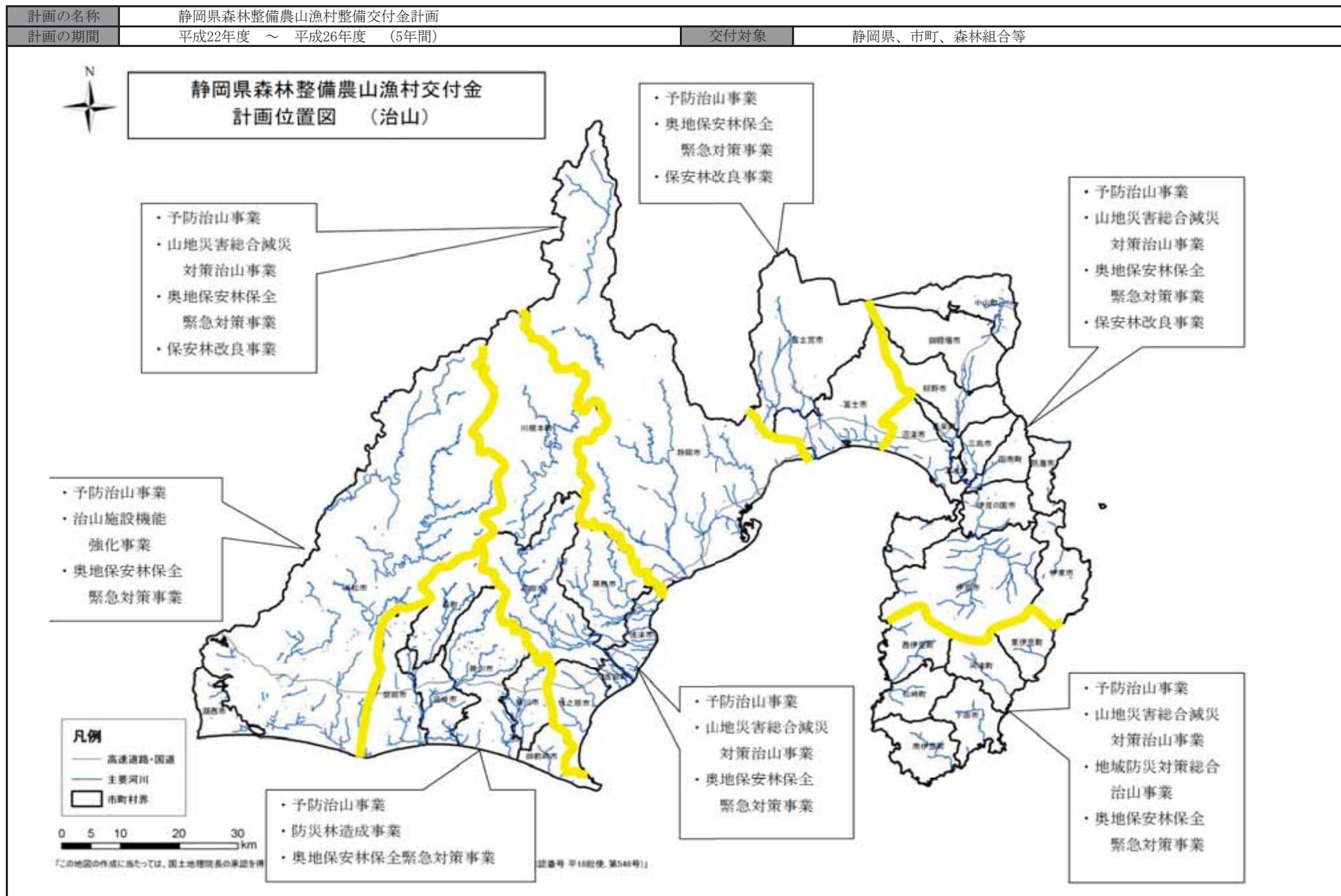
<b>II 定量的指標の達成状況</b>	① 治山事業	最終目標値	145 区域	目標値と実績 値に差が出た 要因	計画的な事業執行により、目標が達成された。
		最終実績値	145 区域		
	② 森林整備事業 (林道)	最終目標値	11 区域	目標値と実績 値に差が出た 要因	計画的な事業執行により、目標が達成された。
		最終実績値	11 区域		
	③ 森林整備事業 (造林)	最終目標値	3 区域	目標値と実績 値に差が出た 要因	計画的な事業執行により、目標が達成された。
		最終実績値	3 区域		

<b>III 定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治山施設の整備により、対策実施区域において山地災害による死者は発生していない。</li> <li>・治山事業、森林整備事業により、荒廃森林の整備が進み、濁水流出の抑制による漁場環境の保全に寄与した。</li> <li>・治山施設や林道・森林作業道の整備により健全な森林の維持・造成が図られ、生物多様性の保全や保健・レクリエーション機能等の森林の有する多面的機能の維持増進に寄与した。</li> <li>・森林整備事業の実施により利用間伐が推進され、地球温暖化防止の効果が期待できるバイオマス利用を含めた木材の安定供給が図られた。</li> </ul>
--	---

## 3. 特記事項（今後の方針等）

- ・山地災害対策が必要な区域が依然多く存在していることから、今後も治山事業を推進し、山地災害防止機能の向上、保安林機能の維持、回復及び漁場環境の保全を図っていく。
- ・森林の多面的機能の維持増進のため、間伐等の適正な森林整備を引き続き推進する。
- ・また、森林整備の基盤となる林道、森林作業道の整備を進めることで、間伐材の搬出利用を促進し、木材の安定供給に努める。

(様式6) 農山漁村地域整備計画 (参考図面)



(様式6) 農山漁村地域整備計画 (参考図面)

計画の名称	静岡県森林整備農山漁村整備交付金計画	交付対象	静岡県、市町、森林組合等
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)		

